

1学期学級役員任命式

～生徒が安心できる学級づくり～



7日(月)に、全校朝会で学級委員の任命式を行いました。学級委員の生徒は皆、学級の代表としての自覚をもち、しっかりとした態度で任命状を受け取りました。

学級は学校生活の基盤です。どの子も安心できる学級づくりは、今年度も本校の重点目標です。安心できる学級の中で、子どもたちは伸び伸びと学び、健やかに育つことができます。

担任はもちろん全職員で学級役員を支え、リーダーとして育てながら、目標に向かって励まし合い高め合える学級づくりを目指します。

《1学期学級役員紹介》

		学級委員	学級書記
1年1組	男子	金澤 佑真	緑川 侑真
	女子	高信 紫花	緑川 圭
1年2組	男子	宗田 大河	森本 将太
	女子	菊池 紗耶	塚田 結稀
2年1組	男子	蓮見 一成	鈴木 祐生
	女子	菊池 吏紗	本田 遥
2年2組	男子	菊池 聖真	神長 慶祐
	女子	鈴木 さやか	金澤 真優
3年1組	男子	鈴木 蓮	本多 悠夢
	女子	永山 菜々子	塚田 朱加莉
3年2組	男子	永山 歩夢	金澤 恵太
	女子	本多 葵	増子 采華

昨年度の学校評価保護者アンケートで、「多くの生徒に活躍の場を与えてほしい」というご意見をいただきました。これを受け、今年度から、年度内に学級委員となる機会を一人1回とし、各学級で1～3学期2名ずつ、計6人が学級役員を経験できるようにしました。

授業紹介(1学年英語科)



1年生の英語の授業が本格的に始まりました。写真は1組の英語の授業の様子です。

初対面の相手と話すという場面設定で、ペアやグループを作り、英語で挨拶や自己紹介をしました。

英語科の須藤先生、山口先生、ギャビン先生が、小学校での英語活動を踏まえ、生徒と一緒に英語で会話をしながら、学習活動を盛り上げました。

生徒は皆、3名の先生と一っしょに、とても楽しく英語の授業に取り組むことができました。

本校では、今年度も、英語科教科担任とギャビン先生の2名による授業を中心に、複数教員による英語の授業を行い、英語の学力向上を図っていきます。

1・2学年学習旅行



4月26日(木)に1学年はひたち海浜公園、2学年は会津若松市での学習旅行を行いました。

生徒たちは、バス車中での交流や現地での班別行動等を通して、親睦を深め、仲間意識や学級、学年の一員としての自覚をもつことができました。

旅行後のレポート作成等により学習旅行の成果をまとめ、安心して過ごせる学級づくりや今後の授業に生かしていきます。

全校集会生徒発表



海外修学旅行を振り返って 修学旅行実行委員長 増子さん

私たち、3年生はオーストラリアへ行ってきました。

1日目は飛行機に乗りました。初めて乗った人が多かったのので、みんな緊張しているようでした。

2日目は、やっとオーストラリアに着き、早朝からバスに乗り、ブルーマウンテンに行きました。ユーカリや日光の当たり具合で、山肌が青く見えるということからブルーマウンテンという名称がつけられたそうです。

そして、次にオーストラリアでしか見られない動物がたくさんいるフェザーデール動物園に行きました。私の中ではワラビーというカンガルーを小さくしたような動物が一番印象に残っていて可愛かったです。

3日目は、班別自主研修がありました。私たちの班は、現地のガイドさんがとても親しく接してくれたので、とても積極的に英語でコミュニケーションをとることができました。

4日目は、ドルフィンクルーズがありました。その後、砂丘に行きました。4日目はとても楽しかったので、とてもよいオーストラリア最終日でした。

この5日間を通し、私は、判断力を身につけ、その場、その時に応じた行動ができようになりました。ちょっとした気遣いや心遣いもできるようになりました。

また、私は、修学旅行実行委員長として、修学旅行を絶対に成功させたいという思いから、とても大きな不安とプレッシャーがありました。そうした中で、一番私が心がけていたことは、自分で判断し、すぐに行動に移すということです。たったそれだけでも、出発式や帰校式、現地での活動において、すべて、とても満足できるものにできたと思います。

今回、オーストラリア修学旅行を通して学んだ、これらのことを、これからの生活に生かしていきたいと思います。



オーストラリア修学旅行で学んだこと、感じたこと 修学旅行実行副委員長 緑川さん

私は、オーストラリアに行き行って学んだこと、感じたことがあります。

私は知らない外国に行くのは初めての経験なので、空港が一番緊張しました。しかし、手荷物検査も何事もなく通れたので、安心しました。

旅行中は、チームワークとコミュニケーションで乗り切りました。例えば、私の班ではガイドのオーストラリア人の大学生が、何を言っているのか分からない時がありました。そんな時に、班のみんなで教え合ったりするなど、チームワークで何とか乗り切りました。

私が修学旅行中に一番感じたことは、オーストラリアは思っていた以上に大きな国だということです。ブルーマウンテン、フェザーデール動物園、ディナークルーズ、ドルフィンクルーズ、ストックトン砂丘と、訪れた所はすべて、オーストラリアという国の大きさを感じさせました。特に、ストックトン砂丘はとても広大で、すごかったです。さらに感動したのは、ディナークルーズで見た、シドニー湾夜景の美しさです。ライトアップされたオペラハウスやシドニーハーバーブリッジの美しさは、一生の思い出になりました。

修学旅行でオーストラリアに行った経験は、私の人生において必ず役に立つと思います。オーストラリアの大学生と英語で話したことや、シドニー市内班別研修などで経験したことを、これからの勉強や将来の仕事などに生かしていきたいです。

県南中学校陸上大会に向けて



来週17日(木)に、今年度より石川支部と合同で実施されることとなった第1回県南中体連陸上競技大会が行われます。

本校陸上部も、通常の練習に加え、朝練、大会会場のしらかわ陸上競技場での練習と、大会に向けて一所懸命に練習に取り組んでいます。

大会当日は、矢祭中陸上部の活躍が期待できます。

町長表敬訪問 ~海外修学旅行報告~

7日(月)、海外修学旅行実行委員長の増子さんが矢祭町長を表敬訪問し、過日実施したオーストラリア海外修学旅行の報告を行いました。



増子さんは、シドニー市内班別研修で英語を実際に使う場面がたくさんあって勉強になったことなどを報告しました。

古張町長からは、海外修学旅行の成果を今後の学校生活や進路選択に生かしてくださいとの激励の言葉を頂きました。

「困りごと調査」を実施しました

本校では、いじめ等の問題の早期発見、早期対応、早期解決を目的に、年8回「困りごと調査」を行います。調査内容は、その日のうちに、担任、学年教員、養護教諭、支援員、教頭、校長等、教職員全員で確認し、不安や悩みを訴えた生徒との相談等をすぐに行います。また、家庭との連絡、連携も図っていきます。

1回目の調査は、連休中の5月1日(火)に実施しました。1、2年生は進学、進級に伴う友達関係等に関する不安、3年生は進路に向けた学習に関する不安等が見られました。当日、担任が記載のあった生徒への教育相談を行いました。なお、今後も、全職員で声掛けや相談を行いながら、見守っていきます。



来週の主な行事予定

日	朝	自/朝	行事
14日(月)	給食	○	□全校朝会/生徒発表
	部活	○	
	朝	自/朝	
15日(火)	給食	○	□内科検診(1・2年)5・6校時 □スクールカウンセラー来校 □町PTA第1回役員会18:30
	部活	○	
	朝	自/朝	
16日(水)	給食	○	□県南陸上大会壮行会 6校時
	部活	○	
	朝	自/朝	
17日(木)	給食	×	□県南中学校陸上競技大会 □週案引継ぎ(3班→4班) □弁当持参
	部活	○	
	朝	自/朝	
18日(金)	給食	○	□読み聞かせ(3年・若杉・若鮎) □部活動休養日 ※ 14:45下校
	部活	×	
	朝	自/朝	
19日(土)			□牡丹杯卓球大会(須賀川アリーナ) □矢祭小学校運動会
			□県南サッカーリーグ第5節 □小中学生学年別卓球大会(須賀川アリーナ)